

令和2年7月1日 よしかわ杜の保育園 看護師 小薬智子

暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激 に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段からの外遊びで体を鍛え、喉がかわいていなくても水分 をこまめに摂取するようにしましょう。

夏に多い感染症

突然の高熱と喉の痛み、口の 中の水疱、口内炎が特徴で す。症状が軽ければ1~4日 くらいで解熱します。



ります。

明頭 熱(プール熱)

アデノウイルスによる感染症で、プールで感染するこ とが多いのが特徴です。高熱が3~5日くらい続き、 喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状 も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感 染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受け



手足口病

手の平、足の裏、口の中を 中心に水疱ができ、発熱す ることもあります。食事は 喉越しのよい物を食べま しょう。



ましょう。

流行性角結膜炎(はやり目)

アデノウイルスによる感染症で、目 が腫れ、充血し、多くの目やにや涙 が出ます。周りの人への感染源とな るので、タオルは共有しないように しましょう。



水分補給



●いつ飲ませればいいの?

起床時、就寝前、運動の前後、入浴前後など、汗 をかく前と後に飲ませるのがよいでしょう。



一度に大量を与えるのは避け、コップ1杯程度の 量をこまめに与えましょう。

●何を飲ませればよい?

内科健診のお知らせ

※詳細は、別紙をお渡しします。

病気にかかっていなければ白湯や麦茶などがよい でしょう。糖分の多いジュースや、消化に時間の かかる牛乳、硬度の高いミネラルウォーターは、

水分補給という点ではあまり適しません。失われ た電解質を補充する時は、経口補水液が役立ちま

乳児への水分補給

大人の体は7割近くが水分です。乳幼児はさらにその割合が増 え、生まれたばかりの乳児だと、なんと8割近くになります。

その分、失われる水分量も多く、こまめな水分補給が必要にな



首がしっかりと座って離乳食を始める準 備ができるようになったら、スプーンを 使って、白湯などを少しずつ与えてみま しょう。







日時:7月27日(月) 予備日:7月30日(木) 対象クラス園児全員の ない場合は、医療機関

※詳細は別紙にてお知ら せします。



対象クラス

ぱんだ・らいおん 提出が必須になっており ます。両日とも提出でき での検査をお願いする ことになります。

手洗いの仕方について

子供達に、楽しく手洗いを してもらい、日々の習慣 づけにしてもらうため、 本年度よりポーズでの 洗い方を取りいれました。 詳しくは、裏面を参照して 下さい。 きりん・ぱんだ・らいおん 組の子供達に聞いてみて 下さい♪











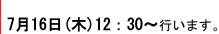


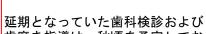












ます。

歯磨き指導は、秋頃を予定しており

